

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名	原水及び浄水費		新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 001		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容					
	款	水道事業費用						
	項	営業費用	事業所管課	水道局管理・水質係				
	目	原水及び浄水費	連絡先	(078)918-5068				
	事業		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度		
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
	5-7 安全安心な水の安定供給			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
個別計画	水道事業経営戦略		委託		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	水道施設を運転管理し、浄水処理をした上で安定した水量を確保し、安全・安心な水道水を安定して供給する。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値													
	配水量1㎡当たり 電力消費量(kWh/㎡)	取水から給水栓まで1㎡の水を送水するまでに要した電力消費量を示す。総電力量/年間配水量で算出される。	令和8年度	kWh/㎡	0.67 以下													
事業内容	① 水道施設(源井、取水場、浄水場、配水場等)の維持管理 安定した水量を確保し、安全・安心な水道水を安定して供給するための処理設備の運転管理、設備の点検整備、薬品の補充、消耗品の交換等 令和4年度実績:計装設備点検ほか 令和5年度実績:計装設備点検ほか 令和6年度予定:計装設備点検ほか																	
	② 水道施設の保全 安定した水量を確保し、安全・安心な水道水を安定して供給するための保全工事 令和4年度実績:明石川浄水場ほか保全工事 令和5年度実績:明石川浄水場ほか保全工事 令和6年度予定:明石川浄水場ほか保全工事																	
	③ 水質管理 安定した水量を確保し、安全・安心な水道水を安定して供給するための水質検査等 令和4年度実績:水質検査業務委託 令和5年度実績:水質検査業務委託 令和6年度予定:水質検査業務委託																	
	④ 県水受水 安全・安心な水道水を安定して供給するために、兵庫県用水供給事業から水道水を受水 令和4年度実績:受水量9,989,789m3 令和5年度実績:受水量10,291,369m3 令和6年度予定:受水量12,185,500m3																	
	SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
						○			○		○							○

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
04決算	2,500,243	84,358	2,584,601	0	0	2,584,601	0	正規	6.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00		
05当初予算	2,762,648	100,360	2,863,008	0	0	2,863,008	0		再任用		1.00	その他	2.00
05決算	2,516,492	74,924	2,591,416	0	0	2,591,416	0		任期付		1.00	合計	10.00
06当初予算	3,012,326	77,790	3,090,116	0	0	3,040,116	50,000						

区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
委託料	浄水場運転管理包括業務委託ほか	534,846	令和5年度決算事業費明細	委託料	浄水場運転管理包括業務委託ほか	560,603
修繕費	原浄水施設保全工事ほか	231,230		修繕費	原浄水施設保全工事ほか	213,000
動力費	原浄水施設電力料金	396,309		動力費	原浄水施設電力料金	505,000
薬品費	ポリ塩化アルミニウムほか	104,952		薬品費	ポリ塩化アルミニウムほか	131,764
受水費	県水用水料金	1,212,624		受水費	県水用水料金	1,560,739
その他	旅費、手数料、通信運搬費、光熱水費ほか	36,531		その他	旅費、手数料、備品・消耗品費ほか	41,220
合計		2,516,492		合計		3,012,326

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-001	事務事業名	原水及び浄水費
------	-----------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	配水量1m ³ 当たり 電力消費量(kWh/m ³)	取水から給水栓まで1m ³ の水を送水するまでに要した電力消費量を示す。総電力量/年間配水量で算出される。			0.66	0.65	0.65
		令和8年度	kWh/m ³	0.67 以下			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
水道事業経営戦略に従い、今後の人口の推移から水需要を予測し、自己水源(地下水・河川水)の状況を考慮しながら適正な受水計画を確立する必要がある。 また、安定的に安全な浄水処理が行われるよう、水道事業中期経営計画に基づき施設、設備の健全性を最適な手法で確保する。						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名		配水及び給水費	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 002					
			分割/統合								
関連 予算 科目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容								
	款	水道事業費用									
	項	営業費用						事業所管課	水道局給水係、管路維持係		
	目	配水及び給水費						連絡先	(078)918-5067、(078)918-5211		
	事業							自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令 ・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか							
	5-7 安全安心な水の安定供給			実施方法	直営	○	補助・助成	その他			
個別計画	水道事業経営戦略		委託		○	指定管理					

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	(1) 配水事業…配水場から給水装置までの配水管等を適切に維持管理し、安全・安心な水道水を安定して供給する。 (2) 給水事業…水道使用者及び給水装置工事事業者並びに住宅建設業者等に対して、給水装置の修繕工事及び新設給水装置工事の使用材料について、給水装置の構造及び材質に関する規程に適合しているか審査・検査を実施し、安全・安心な水道水を供給する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	有収率	浄水場で生産された水のうち収益になった水量の割合。 年間有収水量/年間配水量で算出される。	-	%	94.5 以上
直結給水率	全給水件数に占める直結給水方式の割合。 直結給水件数/給水件数で算出される。	令和6年度	%	77.3 以上	
事業 内容	(1) 配水事業 ① 漏水音聴調査(令和4年度:調査延長271km・漏水発見73箇所、令和5年度:調査延長287km・漏水発見140箇所、令和6年度予定:調査延長271km) ② 道路上の漏水修繕等(令和4年度:905箇所、令和5年度:860箇所、令和6年度予定:900箇所) ③ 鉛管切替工事(給水管の更新 令和4年度:111件、令和5年度:202件、令和6年度予定:120件) ④ 配水管布設替ほか工事に伴う給水管切替工事 切替件数(令和4年度:461件、令和5年度:323件) ※令和5年度まで当事業で実施していた配水管布設替等に伴う給水管切替工事を、令和6年度からは老朽管整備事業費で執行。				
	(2) 給水事業 ① 給水装置工事申込書の受付、審査(令和4年度:2,585件、令和5年度:2,405件、令和6年度予定:2,400件) ② 給水装置工事完了後の竣工検査(令和4年度:1,357件、令和5年度:1,320件、令和6年度予定:1,400件) ③ 指定給水装置工事事業者の指定(令和4年度:11件、令和5年度:21件、令和6年度予定:18件) ④ 指定給水装置工事事業者の更新(令和4年度:35件、令和5年度:54件、令和6年度予定:98件) ⑤ 管路図(マッピング)の更新に伴う関係部署との協議をし、更新、図面等の作成(令和4年度:2,310万円、令和5年度:2,308万円、令和6年度予定:2,350万円) ⑥ 水道メーターの検定期満期に伴う取替、修理。検定期満期取替件数(令和4年度:22,747個、令和5年度:24,799個、令和6年度予定:24,000個)				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
04決算	711,997	160,253	872,250	0	0	846,454	25,796	正規	13.00	7人(1)	0.00		
05当初予算	787,883	170,050	957,933	0	0	917,933	40,000		再任用		4.00	その他	0.00
05決算	755,609	167,305	922,914	0	0	883,761	39,153		再任用		4.00	その他	0.00
06当初予算	783,583	175,260	958,843	0	0	918,843	40,000		任期付		4.00	合計	21.00

令和5年度 決算事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	公道等漏水修繕、漏水調査等の各種業務委託料	451,138		委託料	公道等漏水修繕、漏水調査等の各種業務委託料	500,156
	修繕費	給水管切替工事、水道メーター検定期満期等の施設・機器の修繕費	165,284		修繕費	給水管切替工事、水道メーター検定期満期等の施設・機器の修繕費	181,700
	路面復旧費	漏水修繕等水道工事跡の舗装復旧	68,741		路面復旧費	漏水修繕等水道工事跡の舗装復旧	80,000
	手数料	給水装置工事設計審査等における労働者派遣ほか	10,873		備用品費	積算図書・住宅地図等の書籍、事務用消耗品ほか	4,250
	工事請負費	配水管布設替工事に伴う給水管切替工事	53,528		手数料	給水装置工事設計審査等における労働者派遣ほか	11,122
	その他	旅費、備用品費、負担金ほか	6,045		その他	旅費、通信運搬費、負担金ほか	6,355
	合計		755,609		合計		783,583

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-002	事務事業名	配水及び給水費
------	-----------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	有収率	浄水場で生産された水のうち収益になった水量の割合。 年間有収水量/年間配水量で算出される。			94.2	93.4	94.5
		-	%	94.5 以上			
	直結給水率	全給水件数に占める直結給水方式の割合。 直結給水件数/給水件数で算出される。			75.9	76.1	77.3
		令和6年度	%	77.3 以上			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>(1) 配水事業</p> <p>①早期の漏水発見・早期修繕により、現状の有収率を維持、向上できるよう努めていく。</p> <p>②緊急時における対応力の向上を図るため、危機管理マニュアルのより一層の充実を図る。</p> <p>③最大の漏水対策である老朽管整備を更新計画に基づきしっかり進める。</p> <p>④職員数が減員していく状況にあつて、現状レベルの配水事業を維持するために、所属職員の研修参加機会を増やし、技術水準・意識水準の強化、向上を図っていく。</p> <p>(2) 給水事業</p> <p>貯水槽水道の適正管理及び直結給水への切り替えの推進について、設置者や使用者に積極的に情報提供(DM、広報ビラ、ホームページ等)や、指導・助言に努め、安全・安心な水道水の安定した供給を図っていく。</p>						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名		受託工事費	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 003			
			分割/統合						
関連 予算 算科 目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容						
	款	水道事業費用	事業所管課	水道局管理・水質係、施設・管路整備係					
	項	営業費用	連絡先	(078)918-5068、(078)918-5257					
	目	受託工事費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度			
	事業		根拠法令 ・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画		水道事業経営戦略							

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	第三者の工事等が起因となり発生する、導送配水管布設(移設)工事及び布設(移設)工事に伴う給水管切替工事を原因者の適正な費用負担によって、水道局が受託工事として行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
導送配水管布設(移設)工事 令和5年度実績: 石ヶ谷墓園内仮配水管布設工事ほか 令和6年度見込: 清水新池堤体改修に伴う導水管移設工事ほか					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	7,686	8,537	16,223	0	0	16,223	0	正規	1.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
05当初予算	38,815	9,880	48,695	0	0	48,695	0	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	30,760	8,675	39,435	0	0	39,435	0	任期付	0.00	合計	1.00
06当初予算	16,709	9,980	26,689	0	0	26,689	0				

令和5 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	令和6 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	
	工事請負費	配水管移設工事費ほか	30,760		工事請負費	導水管移設工事費	16,709	
合計			30,760	合計			16,709	

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-003	事務事業名	受託工事費
------	-----------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
他事業で行う水道工事を水道局が受託して行うことにより、水道局監督員の指導のもと、明石市水道局としての施工基準が遵守され、より高い品質が確保出来るものである。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
老朽管の更新、新設管の拡張とは異なり、相手方からの依頼により発生する工事であり、水道局が主体的に計画して行う事業ではないが、品質確保といった観点からは必要であり、今後も可能な範囲で受託を行うものである。						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名	業務費	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 004			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容					
	款	水道事業費用						
	項	営業費用	事業所管課	水道局業務係				
	目	業務費	連絡先	(078)918-5084				
	事業		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度		
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
	5-7 安全安心な水の安定供給			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
個別計画	水道事業経営戦略		委託		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	本市給水区域内の水道使用者からの水道料金の収入を確保し、健全な事業経営を目指す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	現年度収納率	現年度調定額に対する収入額の比率(納期未到来の3月調定分を除く)	令和6年度	%	98.9 以上
過年度収納率	滞納繰越額に対する収入額の比率	令和6年度	%	98.4 以上	
事業内容	① 水道料金の調定、収納 ② 水道使用者からの給水申込、使用中止届の受付に伴う開栓及び中止精算 ③ 水道料金の減免対象者(独居高齢者)の調査、認定 ④ 水道料金の滞納者に対する徴収、整理 ⑤ 水道料金の重複支払等における過誤納金の充当、還付 ⑥ 漏水に伴う水量の認定 ⑦ 工事用前納金の充当、還付 ⑧ 設置されている水道メーターを有効期限前に取替				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	309,796	35,112	344,908	0	0	302,553	42,355	正規	2.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
05当初予算	306,433	38,680	345,113	0	0	301,113	44,000		再任用		0.00
05決算	298,319	21,756	320,075	0	0	277,035	43,040	任期付	4.00	合計	6.00
06当初予算	309,283	33,100	342,383	0	0	298,383	44,000				

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	通信運搬費	郵便料金ほか	696		備用品費	消耗品費(文具・OA用消耗品等)	822
	備用品費	消耗品費(文具・OA用消耗品等)	806		印刷製本費	口座振替申込書ほか	800
	委託料	検針・収納・電算処理等包括業務ほか	286,988		委託料	検針・収納・電算処理等包括業務ほか	292,638
	手数料	料金口座振替手数料ほか	7,909		手数料	料金口座振替手数料ほか	9,983
	貸倒引当金繰入額	貸倒引当金への繰入額	1,112		貸倒引当金繰入額	貸倒引当金への繰入額	4,500
	その他	旅費、印刷製本費、賃借料ほか	808		その他	旅費、通信運搬費、賃借料ほか	540
	合計				298,319	合計	

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-004	事務事業名	業務費
------	-----------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	現年度収納率	現年度調定額に対する収入額の比率(納期未到来の3月調定分を除く)			99.0	99.1	98.9
		令和6年度	%	98.9 以上			
	過年度収納率	滞納繰越額に対する収入額の比率			97.9	98.2	98.4
		令和6年度	%	98.4 以上			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>水道事業の健全な運営を維持継続していく上で必要な事業であり、生活に欠くことのできない水道水を常に安全・安心で安定して供給するための財源となっている。</p> <p>市民に安全・安心な水道水の安定した供給をする体制を維持しつつ、今後、より一層の財政基盤の確保及び強化を図っていくとともに、お客様サービスの向上、効率的な業務運営、経費削減等について引き続き委託内容の拡大も含め検討していく。</p>						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名	総係費	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 005				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	水道事業費用							
	項	営業費用	事業所管課	水道局総務係、企画係、財務係					
	目	総係費							
	事業		連絡先	(078)918-5064、(078)918-5084					
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
	5-7 安全安心な水の安定供給								
個別計画	水道事業経営戦略		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
				委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の水道技術知識の向上、危機管理体制強化、経営基盤強化による安定給水を図る。 ・市民の水道水への関心を高め、理解を深める。 ・職員の福利厚生、安全衛生を充実させる。 				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
経常収支比率	収益性を見る最も代表的な指標で、基本的に単年度収支の黒字(100%以上)が求められるもの。[(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)]×100	令和6年度	%	100 以上	
料金回収率	給水に要する費用が、どの程度給水収益で賄えているかを示した指標であり、料金水準等を評価することが可能となるもの。(供給単価÷給水原価)×100	令和6年度	%	100 以上	
事業内容	① 水道事業の予算決算及び出納事務 ② 事業の経営計画の進捗管理等 【実施内容】 令和3年度～令和8年度 水道事業中期経営計画に基づく進捗管理 令和6年度 アセットマネジメント計画の策定(予定) ③ 日本水道協会関連の連絡調整及び研修会への派遣 【受講実績】 令和4年度 19種 31名 延50日、令和5年度 19種 43名 延63日、令和6年度 17種 33人 延73日(予定) ④ 危機管理マニュアルの策定、緊急時応援体制の充実 【実施内容】 危機管理マニュアルの見直し、相互応援協定による水道災害に備えた実務訓練参加 ⑤ 水道事業のPR 【実施内容】 ホームページの更新事務、「水道週間」及び「水の週間」に実施する小学校4年生を対象とした啓発など ⑥ 職員の労務管理、健康管理、福利厚生、安全衛生に関する事務(健康診断実施、職場巡視) 【実施内容】 安全衛生委員会開催 令和4年度 12回(内2回は書面)、令和5年度 12回(内5回は書面)、令和6年度 12回(予定) 腰痛予防講習会の実施 令和4年度 1回 自転車安全運転講習会の実施 令和5年度 1回 メンタルヘルスセミナー、熱中症予防対策講習会等の実施 令和6年度 1回(予定) ⑦ 公用車の管理(車両総合管理業務として取り扱う公用車の車検等維持管理) 【管理台数】 令和4年度 26台、令和5年度 25台、令和6年度 24台(予定) ⑧ 阪神水道企業団からの新規受水に向けた関係機関協議、調整等 【実施内容】 阪神水道企業団・神戸市協議 ほか				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
04決算	45,069	100,178	145,247	0	0	142,711	2,536						
05当初予算	53,617	160,400	214,017	0	0	210,317	3,700	正規	10.00	アハバ	0.00		
05決算	57,028	121,176	178,204	0	0	175,790	2,414	再任用	0.00	その他	0.00		
06当初予算	85,267	165,060	250,327	0	0	245,841	4,486	任期付	2.00	合計	12.00		

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	備用品費	水道事業PR資材、事務用品ほか	1,229		備用品費	水道事業PR資材、事務用品ほか	1,940
委託料	車両総合管理業務、集配金業務ほか	15,169	委託料	車両総合管理業務、集配金業務、アセットマネジメント計画策定業務ほか	34,981		
負担金	庁舎維持管理、契約及び工事検査業務負担金ほか	29,894	負担金	庁舎維持管理、契約及び工事検査業務負担金ほか	33,197		
賃借料	企業会計システムデータセンター使用料ほか	2,601	賃借料	企業会計システムデータセンター使用料ほか	2,700		
保険料	自賠責保険、建物損害共済ほか	2,359	保険料	自賠責保険、建物損害共済ほか	2,484		
その他	旅費、研修費、厚生費ほか	5,776	その他	旅費、研修費、補償費ほか	9,965		
合計		57,028	合計		85,267		

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-005	事務事業名	総係費
------	-----------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	経常収支比率	収益性を見る最も代表的な指標で、基本的に単年度収支の黒字(100%以上)が求められるもの。 [(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)]×100			108.6	107.7	94.8
		令和6年度	%	100 以上			
	料金回収率	給水に要する費用が、どの程度給水収益で賄えているかを示した指標であり、料金水準等を評価することが可能となるもの。(供給単価÷給水原価)×100			100.3	99.6	85.2
		令和6年度	%	100 以上			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生委員会の定期開催(令和5年度 12回開催)、職員の自転車での通勤及び勤務中の事故防止を目的として「自転車安全運転講習会」など、局独自の取組を進めながら職員の意識等の向上を図った。 ・県内水道事業体で実施する「応急給水実務訓練」及び「情報伝達訓練」に参画し、情報連絡体制の整備や相互応援の準備等について情報共有するなど、危機管理に関する意識の向上を図った。 							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>水道事業は、水道法において原則として市町村が経営するものとされており、市が本来行う事務である。また、ライフラインとしての役割を果たすため、安定給水を行う上での危機管理はもちろんのこと、持続可能な経営を行っていくため、計画的に事業を実施していく必要がある。</p> <p>水道事業の経営については、健全性確保とともに、より長期的な事業運営方針を示すため、平成29年3月に明石市水道事業経営戦略(平成29年度～令和8年度)を策定し、その実施計画である明石市水道事業中期経営計画(令和3年度～令和8年度)を令和3年3月に策定しており、当該経営戦略及び中期経営計画に基づき、事業を進めている。</p> <p>今後においても、水道事業経営戦略及び中期経営計画に基づく取り組みをさらに推進し、安全・安心な水道水の安定した供給と水道利用者サービスの向上を目指すとともに、令和6年度に設置する「明石市上下水道事業経営審議会」において、次期経営戦略及び経営基盤の強化について審議する。</p>						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名		減価償却費	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 006		
			分割/統合					
関連 予算 算科 目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	水道事業費用	事業所管課	水道局財務係				
	項	営業費用	連絡先	(078)918-5084				
	目	減価償却費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	事業		根拠法令 ・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程				
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
個別計画		水道事業経営戦略			委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 水道局が所有する固定資産に係る減価償却費を地方公営企業法施行規則に従い、正確に費用計上すること。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		4年度	5年度	6年度
有形固定資産減価償却費	毎事業年度、地方公営企業法施行規則により、水道事業が所有する有形固定資産の減価償却	1,580,165,106円	1,552,114,347円	1,650,000,000円
無形固定資産減価償却費	毎事業年度、地方公営企業法施行規則により、水道事業が所有する無形固定資産の減価償却	4,937,297円	4,937,287円	5,000,000円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	1,585,102	0	1,585,102	0	0	1,585,102	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
05当初予算	1,643,000	0	1,643,000	0	0	1,643,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	1,557,052	0	1,557,052	0	0	1,557,052	0	任期付	0.00	合計	0.00
06当初予算	1,655,000	0	1,655,000	0	0	1,655,000	0				

令和5年度 決算事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	有形固定資産 減価償却費	水道施設に係る減価償却費	1,552,115		有形固定資産 減価償却費	水道施設に係る減価償却費	1,650,000
	無形固定資産 減価償却費	施設利用権に係る減価償却費	4,937		無形固定資産 減価償却費	施設利用権に係る減価償却費	5,000
合計			1,557,052	合計			1,655,000

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-006	事務事業名	減価償却費
------	-----------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>将来的には水道施設の更新費用の増大により、減価償却費が増加する見込である。 令和3年3月に策定した水道事業中期経営計画(令和3年度～令和8年度)に基づく設備投資に伴う減価償却を行う。</p>						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名		資産減耗費	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 007		
			分割/統合					
関連 予算 算科 目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	水道事業費用	事業所管課	水道局財務係				
	項	営業費用	連絡先	(078)918-5084				
	目	資産減耗費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	事業		根拠法令 ・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程				
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
個別計画		水道事業経営戦略			委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 事業を行う上で使用不能となった又は価値の減少した固定資産及び貯蔵品を廃棄処分する等により、固定資産の管理の適正化を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		4年度	5年度	6年度
固定資産除却費	固定資産の廃棄・撤去処分により発生する、除却費(残存価額及び撤去経費)の費用計上	68,575,975円	79,672,888円	99,800,000円
たな卸資産減耗費	貯蔵品に分類される資産(管・弁栓類)が変質又は滅失したことにより価値が減少したものに係るその相当分の費用計上	3,100円	89円	200,000円

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	69,682	0	69,682	0	0	69,682	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
05当初予算	110,200	0	110,200	0	0	110,200	0	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	79,673	0	79,673	0	0	79,673	0	任期付	0.00	合計	0.00
06当初予算	100,000	0	100,000	0	0	100,000	0				

令和5年度 決算事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		固定資産除却費	固定資産の除却費		79,673		固定資産除却費
	たな卸資産減耗費	貯蔵品の減耗費	0		たな卸資産減耗費	貯蔵品の減耗費	200
	合計		79,673		合計		100,000

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-007	事務事業名	資産減耗費
------	-----------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>事業を行う上で不要となった固定資産を廃棄処分することなどにより固定資産の管理を図る。 令和3年3月に策定した水道事業中期経営計画（令和3年度～令和8年度）に基づく設備投資に伴う除却等を行う。 また、魚住浄水場の再整備期間中（令和4年度～令和8年度）は、当該浄水場における老朽化した設備等の更新を集中的に行うため、平均的な水準以上の廃棄費用を見込んでいる。</p>						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名		その他営業費用	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 008		
			分割/統合					
関連 予算 算科 目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	水道事業費用	事業所管課	水道局財務係				
	項	営業費用	連絡先	(078)918-5084				
	目	その他営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	事業		根拠法令 ・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程				
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託	<input type="checkbox"/>	指定管理		
個別計画		水道事業経営戦略						

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）							
	使用不能となった貯蔵品を売却したときの原価を計上することにより、売却収益との対応額を明らかにする。							
	成果指標							
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値	
事業 内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)			活動実績		活動見込み	
					4年度	5年度	6年度	
	材料売却原価	貯蔵品を売却したときの売却収益との対応額を明らかにするための原価計上			0円	0円	500,000円	

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源					
04決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	アルバイト	0.00	
05当初予算	500	0	500	0	0	500	0		再任用	0.00	その他	0.00
05決算	0	0	0	0	0	0	0		任期付	0.00	合計	0.00
06当初予算	500	0	500	0	0	500	0					

令和5 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	令和6 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
		材料売却原価	0			材料売却原価	500
		合計			0		合計

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-008	事務事業名	その他営業費用
------	-----------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後も確実な貯蔵品の管理に努める。						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名		支払利息及び企業債取扱諸費	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 009		
			分割/統合					
関連 予算 算科 目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	水道事業費用	事業所管課	水道局財務係				
	項	営業外費用	連絡先	(078)918-5084				
	目	支払利息及び企業債取扱諸費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	事業		根拠法令 ・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程				
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
個別計画		水道事業経営戦略			委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 建設改良費の財源として借り入れた企業債に対する利息について、後年度負担などを鑑み、建設改良費を精査することによって借入額を抑制し、支払額の逡減を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
給水収益(税抜)に対する企業債利息の割合	企業債利息 ÷ 給水収益 × 100	令和6年度	%	3.7 以下

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		4年度	5年度	6年度
企業債利息	前年度以前に借り入れた企業債の利息の支払	123,341,112円	113,458,817円	157,000,000円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	123,341	0	123,341	0	0	123,341	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
05当初予算	154,000	0	154,000	0	0	154,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	113,459	0	113,459	0	0	113,459	0	任期付	0.00	合計	0.00
06当初予算	157,000	0	157,000	0	0	157,000	0				

令和5年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		企業債利息	企業債に対する利息		113,459		企業債利息
	合計		113,459		合計		157,000

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-009	事務事業名	支払利息及び企業債取扱諸費
------	-----------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	給水収益(税抜)に対する企業債利息の割合	企業債利息÷給水収益×100			2.5	2.3	3.2
		令和6年度	%	3.7 以下			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後、魚住浄水場再整備など老朽化した水道施設の更新費用が増大し、その更新財源として企業債の残高が上昇していくことが見込まれるため、結果的に支払利息は増加していく見込である。						

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-010	事務事業名	消費税及び地方消費税
------	-----------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
適切に消費税及び地方消費税に係る会計処理、税務申告と納税を実施した。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
地方公営企業法・消費税法等に基づく会計処理、税務申告と納税を適切に行う。						

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-011	事務事業名	固定資産売却損
------	-----------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
適切に固定資産売却損を計上した。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
令和3年3月に策定した水道事業中期経営計画(令和3年度～令和8年度)に基づく設備投資を行い、その結果、売却可能な固定資産を売却する。						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名		過年度損益修正損	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 012		
			分割/統合					
関連 予算 算科 目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	水道事業費用	事業所管課	水道局業務係				
	項	特別損失	連絡先	(078)918-5084				
	目	過年度損益修正損	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	事業		根拠法令 ・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託		指定管理		
個別計画		水道事業経営戦略						

事業の 目的 ・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	給水区域内の水道使用者から水道料金等の適正な徴収を実施し、健全な事業経営を目指す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業 内容	① 過年度水道料金の減額更正				
	② 工事中止による過年度施設分担金等の還付処理				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	1,759	0	1,759	0	0	1,759	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
05当初予算	5,300	0	5,300	0	0	5,300	0	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	3,507	0	3,507	0	0	3,507	0	任期付	0.00	合計	0.00
06当初予算	5,300	0	5,300	0	0	5,300	0				

令和5 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	令和6 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
	過年度損益修正損	過年度水道料金の調定減額ほか	3,507		過年度損益修正損	過年度水道料金の調定減額ほか	5,300
	合計				3,507	合計	

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-012	事務事業名	過年度損益修正損		
------	-----------	-------	----------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
水道料金等について、過年度の減額更正等を行うことにより、適正な徴収に努める。						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名		予備費(損益勘定)	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 013				
			分割/統合							
関連 予算 科目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容							
	款	水道事業費用	事業所管課	水道局財務係						
	項	予備費	連絡先	(078)918-5084						
	目	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度				
	事業		根拠法令 ・要綱等	地方公営企業法施行令 明石市水道事業会計規程ほか						
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給	実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画					委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の 目的 ・ 目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか) 予定外の要因により発生又は予算超過する収益的支出に対し、準備しておくためのもの。									
	成果指標									
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値		
事業 内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)				活動実績		活動見込み		
					4年度	5年度	6年度			
	予備費				0円	0円	10,000,000円			

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
05当初予算	10,000	0	10,000	0	0	10,000	0		再任用	0.00	その他
05決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00
06当初予算	10,000	0	10,000	0	0	10,000	0				

令和5 年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和6 年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	予備費	収益的収支予算の予備費	0		予備費	収益的収支予算の予備費	10,000
	合計				0	合計	

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-013	事務事業名	予備費(損益勘定)		
------	-----------	-------	-----------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
引き続き、必要に応じて適正に実施していく。						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名	第4次整備事業費		新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 014			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	資本的支出		事業所管課	水道局施設・管路整備係、管理・水質係				
	項	建設改良費			連絡先	(078)918-5257、(078)918-5068			
	目	第4次整備事業費		自治/法定		自治事務	開始年度	令和 6 年度	
	事業								
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
	5-7 安全安心な水の安定供給			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他
個別計画	水道事業経営戦略								
			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	水道施設の施設整備及び機能強化を図ることにより、安定した水量を確保し、安全・安心な水道水を安定して供給する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	神戸市連絡管布設工事進捗率	明石市東部配水場と神戸市西垂水第2高層配水場を結ぶφ450mmの連絡管約5.5kmを令和5年度～令和12年度までの8年間で布設する。	令和12年度	%	100
事業内容	① 水道施設(源井、取水場、浄水場、配水場等)の整備工事 安定した水量を確保し、安全・安心な水道水を安定して供給するための浄水場等の運転操作設備、計装設備、中央監視制御設備の工事 令和4年度実績: 魚住浄水場新管理棟新築工事ほか 令和5年度実績: 魚住浄水場設備更新工事(1期工事)ほか 令和6年度見込: 魚住浄水場設備更新工事(2期工事、3期工事)ほか				
	② 導水管、送水管、配水管の整備工事 安定した水量を確保し、安全・安心な水道水を安定して供給するための導水管、送水管、配水管の整備 令和4年度実績: 西部配水場自然No. 5配水管布設工事 令和5年度実績: 明石川・鳥羽浄水場連絡管布設工事ほか 令和6年度見込: 明石川・鳥羽浄水場連絡管布設工事(その3)ほか				
	③ 上下水道庁舎の整備 市役所新庁舎の整備に合わせ、上下水道事業の拠点となる上下水道庁舎を明石川浄水場内に整備する。 令和6年度見込: (仮称)上下水道庁舎建設実施設計委託				
	※令和4年度予算、令和5年度予算については第3次整備事業費として執行。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	516,315	0	516,315	0	403,600	112,715	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
05当初予算	2,135,401	0	2,135,401	0	1,159,100	495,301	481,000		再任用		0.00
05決算	1,472,519	0	1,472,519	0	963,400	437,604	71,515	任期付	0.00	合計	0.00
06当初予算	2,874,971	0	2,874,971	0	2,576,500	100,918	197,553		0.00		0.00

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	原浄水施設費	水道施設・設備更新工事ほか	1,226,054		原浄水施設費	水道施設・設備の新設及び更新工事	2,190,240
	配水施設費	配水管布設工事ほか	194,105		配水施設費	配水管布設工事ほか	595,486
	委託料	水道施設更新設計業務ほか	47,927		委託料	水道施設更新設計業務ほか	88,845
	事業諸費	工事にかかる諸経費	4,433		事業諸費	工事にかかる諸経費	400
	合計		1,472,519		合計		2,874,971

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-014	事務事業名	第4次整備事業費
------	-----------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	神戸市連絡管布設工事 進捗率	明石市東部配水場と神戸市西垂水第2高層配水場を結ぶφ450mmの連絡管約5.5kmを令和5年度～令和12年度までの8年間で布設する。			-	0	16
		令和12年度	%	100			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後水需要は減少傾向を見込んでおり、自己水源(地下水・河川水)の状況を考慮しながら、いつでも安定して安全・安心な水道水を供給できるよう、施設の整備及び機能の強化を実施する。						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名	老朽管整備事業費		新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 015			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	資本的支出		事業所管課	水道局施設・管路整備係				
	項	建設改良費	連絡先	(078)918-5257					
	目	老朽管整備事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 4 年度			
	事業		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
個別計画	水道事業経営戦略								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）									
	石綿管・ビニル管・普通铸铁管など法定耐用年数を経過した配水管を耐震管に更新することにより、漏水事故や濁水の発生を抑制するとともに、耐震性の向上を目的とする。									
	成果指標									
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値					
	老朽管整備計画達成率	令和4年度に見直しを行った老朽管更新計画に則り、令和5年度から令和9年度の5年間で、計画目標の約22kmを更新。	令和9年度	%	100					
事業内容	<p>令和7年度からの阪神水道企業団新規受水、県水増量に向け、大規模な連絡管整備に多額の費用が必要となることから、現在の平成29年度から令和8年度までを目標年度とした老朽管更新計画の見直しを図り、令和5年度から5年間の更新計画を作成した。本計画では厚生労働省が発表した実耐用年数に基づく更新基準の設定例を参考とし、有事の際の影響範囲及び近年の漏水等を考慮し、更新の優先順位を決定しながら昭和43年以前に布設された比較的強度が弱いとされる铸铁管、初期ダクタイル铸铁管、昭和49年以前に布設された塩化ビニル管を中心に約22kmを更新するものである。</p> <p>なお令和5年度まで配水及び給水費で実施していた配水管布設替ほか工事に伴う給水管切替工事を、令和6年度から併せて行うものである。</p>									
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">令和4年度更新延長</td> <td>4.98km</td> </tr> <tr> <td>令和5年度更新延長</td> <td>3.91km</td> </tr> <tr> <td>令和6年度更新見込</td> <td>4.48km 給水管切替件数(375件(予定))</td> </tr> </table>	令和4年度更新延長	4.98km	令和5年度更新延長	3.91km	令和6年度更新見込	4.48km 給水管切替件数(375件(予定))			
令和4年度更新延長	4.98km									
令和5年度更新延長	3.91km									
令和6年度更新見込	4.48km 給水管切替件数(375件(予定))									

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	712,874	0	712,874	0	345,600	336,129	31,145	正規	0.00	アルバイト	0.00
05当初予算	599,625	0	599,625	0	332,600	227,025	40,000	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	520,259	0	520,259	0	361,700	129,607	28,952	任期付	0.00	合計	0.00
06当初予算	937,625	0	937,625	0	541,000	356,625	40,000				

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	配水施設費	老朽配水管布設替工事費	517,696		配水施設費	老朽配水管布設替工事	922,000
	委託料	配水管布設替設計業務	2,563		委託料	配水管布設替設計委託費	15,125
	事業諸費	工事にかかる補償費、諸経費	0		事業諸費	工事にかかる補償費、諸経費	500
	合計		520,259		合計		937,625

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-015	事務事業名	老朽管整備事業費
------	-----------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	老朽管整備計画達成率	令和4年度に見直しを行った老朽管更新計画に則り、令和5年度から令和9年度の5年間で、計画目標の約22kmを更新。			-	18	38
		令和9年度	%	100			
指標で表せない成果							
近年発生している本管漏水のほとんどが、この事業における更新対象の管路であることから、この事業を行うことにより、本管漏水発生件数が抑制されているものと考えられる。 また、事業を進めていくことにより本管漏水件数は減少していくことが予想される。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
令和5年度から令和9年度の5年間の老朽管更新計画に基づき、老朽度、重要度を精査し、優先度を検討し、更新を行っていく。 今後は更新に用いる材料及び施工方法を選定し、更新周期を少しでも延伸していく努力が必要である。 また、更新率を上げるような発注方法等を検討する必要がある。						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名		建設改良事業費	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 016				
			分割/統合							
関連 予算 算科 目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容							
	款	資本的支出	事業所管課	水道局施設・管路整備係、管理・水質係						
	項	建設改良費	連絡先	(078)918-5257、(078)918-5068						
	目	建設改良事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度				
	事業		根拠法令 ・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか						
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給	実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画		水道事業経営戦略			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	水道施設を改築更新し、機能維持を図ることにより、安定した水量を確保し、安全・安心な水道水を安定して供給する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	経年化設備率	経年化年数を超過している電気・機械設備数 ÷ 電気・機械設備の総数 × 100	令和8年度	%	49.3 以下
事業 内容	① 水道施設（源井、取水場、浄水場、配水場等）の改築更新の実施 安定した水量を確保し、安全・安心な水道水を安定して供給するための老朽化した施設の改築 令和4年度実績：鳥羽浄水場2系着水流量計ほか更新工事ほか 令和5年度実績：西部配水場計装設備電気工事ほか 令和6年度見込：船上浄化センター水圧・残塩監視所電気工事				
	② 導水管、送水管、配水管の布設替・移設工事 源井からの安定した取水を目的とし、老朽化した導水管や耐震性の低い導水管を更新するほか、他事業の円滑な推進に寄与し、安全・安心な水道水を安定して供給するための他事業からの依頼による導水管、送水管、配水管の移設 令和4年度実績：小規模配水管移設工事 令和5年度実績：宮の上地内配水管布設替工事 令和6年度見込：明石川浄水場第16源井導水管布設替工事ほか				

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)						
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源							
04決算	70,882	0	70,882	0	0	70,882	0	正規	0.00	7人 1人 1人 0人	0.00			
05当初予算	81,513	0	81,513	0	0	81,513	0		再任用			0.00	その他	0.00
05決算	109,056	0	109,056	0	0	109,056	0		任期付			0.00	合計	0.00
06当初予算	152,000	0	152,000	0	0	152,000	0							

令和5 年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和6 年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	原浄水施設費	水道施設・設備改良工事	72,501		原浄水施設費	水道施設・設備改良工事	94,000
	配水施設費	配水管布設替工事ほか	36,555		配水施設費	配水管布設替工事	24,000
	委託料	水道施設更新設計業務	0		委託料	水道施設更新設計業務	34,000
	合計		109,056		合計		152,000

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-016	事務事業名	建設改良事業費
------	-----------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	経年化設備率	経年化年数を超過している電気・機械設備数÷電気・機械設備の総数×100			61.9	59.3	55.3
		令和8年度	%	49.3 以下			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後水需要は減少傾向を見込んでおり、自己水源(地下水・河川水)の状況を考慮しながら、いつでも安定して安全・安心な水道水を供給できるよう、施設の機能、性能を維持する。						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名	固定資産購入費		新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 017			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	資本的支出							
	項	建設改良費	事業所管課	水道局企画係、給水係					
	目	固定資産購入費	連絡先	(078)918-5064、(078)918-5067					
	事業		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度			
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、計量法、明石市水道条例、明石市水道事業会計規程ほか					
	5-7 安全安心な水の安定供給								
個別計画	水道事業経営戦略		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
				委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	水道事業用に供するメーターなど、工事で取得するものを除く固定資産を購入する。阪神水道企業団からの新規受水に伴い、企業団の水道施設を利用するために企業団に支払う加入負担金（令和6年度、令和7年度）のうち、これまで各構成市からの分賦金（受水費）により整備してきた部分について、本市の受水量按分で加入負担金を負担する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	① 水道メーターの検定満期に伴う取替、新規給水申込み等に対応するための水道メーターの購入 令和4年度実績 口径 20mm～100mm(3,027個) 令和5年度実績 口径 20mm～150mm(3,527個) 令和6年度予定 口径 20mm～100mm(4,759個)				
	② 耐用年数1年以上で取得価額10万円以上の工具器具及び備品の購入 令和5年度実績 AEDの購入(水道料金お客様センター:1台 297千円) 自記録水圧測定器の購入(給水係:本体、ソフトウェアほか693千円)				
	③ 阪神水道企業団への加入負担金(令和6年度、令和7年度)のうち、分賦金相当額を無形固定資産の施設利用権として計上 令和4年度実績 0円 令和5年度実績 0円 令和6年度予定 388,000,000円				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	14,020	0	14,020	0	0	14,020	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
05当初予算	26,000	0	26,000	0	0	26,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	16,941	0	16,941	0	0	16,941	0	任期付	0.00	合計	0.00
06当初予算	418,000	0	418,000	0	0	418,000	0				

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
		量水器購入費	水道メーターの購入費(φ20mm ほか)		15,951		量水器購入費	水道メーターの購入費(φ20mm ほか)	30,000
		工具器具及び備用品購入費	AED更新ほか		990		施設利用権	阪神水道企業団への加入負担金(分賦金相当額)	388,000
		合計			16,941		合計		418,000

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-017	事務事業名	固定資産購入費
------	-----------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>水道メーターについては、計量法により検定証印の付された水道メーター(特定計量器)を利用しなければならない。また、料金算定の基礎となる使用水量を適正に計量することは、使用者の信頼確保のために必要不可欠である。</p> <p>料金算定の基礎となる使用水量を適正に計算できており、有効性も高い。</p> <p>阪神水道企業団への加入負担金については、阪神水道企業団の令和6年度末貸借対照表に基づき算出した加入負担金のうち分賦金相当額を施設利用権として、令和6年度及び令和7年度に支払う(令和7年度は残額相当分)。</p>						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名	事務費		新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 018		
			分割/統合					
			事業の分割/統合の内容					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業所管課	水道局総務係、施設・管路整備係、管理・水質係				
	款	資本的支出	連絡先	(078)918-5064、(078)918-5257、(078)918-5068				
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	目	事務費	根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
	事業			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給		委託		指定管理			
個別計画	水道事業経営戦略							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	水道施設の整備、拡充等に従事する職員が建設改良工事について、適正な設計、工事監理等による水道施設の整備更新を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			4年度	5年度	6年度
	人件費	第3次・第4次整備事業、老朽管整備事業、建設改良事業にかかる人件費	58,623,844円	70,759,828円	111,500,000円
	旅費	第3次・第4次整備事業、老朽管整備事業、建設改良事業にかかる旅費	0円	221,480円	500,000円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	0	58,624	58,624	0	0	58,624	0	正規	11.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
05当初予算	500	95,200	95,700	0	0	95,700	0	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	221	70,760	70,981	0	0	70,981	0	任期付	1.00	合計	12.00
06当初予算	880	111,500	112,380	0	0	112,380	0				

令和5年度 決算事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	工事に係る現地打ち合わせほか	221		旅費	工事に係る現地打ち合わせほか	880
合計			221	合計			880

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-018	事務事業名	事務費
------	-----------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
水道施設の整備・拡充等に従事する職員の適正な配置に努め、水道施設の計画的な整備・更新に取り組む。						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名	企業債償還金		新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 019	
			分割/統合				
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	資本的支出		事業所管課	水道局財務係		
	項	企業債償還金	連絡先	(078)918-5084			
	目	企業債償還金	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	事業		根拠法令・要綱等	地方公営企業法、地方公営企業法施行令ほか			
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託		指定管理	
個別計画	水道事業経営戦略						

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 多額の経費が見込まれる水道施設の整備、更新に備え、企業債の計画的な借り入れ及び償還を行うことで経営の健全性を確保する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
企業債残高対給水収益比率	給水収益(税抜)に対する企業債残高の割合で、企業債残高の規模を表す指標。 〔企業債現在高合計÷給水収益〕×100	令和6年度	%	248.9 以下
企業債債務償還可能年数	独立採算原則に基づく経営による償還原資の確保の観点から、企業単体での債務償還能力を表す指標。〔実質債務残高÷基準外繰入前償還キャッシュ(直近3年平均)〕	令和6年度	年	30 以下

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			4年度	5年度	6年度
	企業債償還額	水道施設の整備、拡充等のために借り入れた企業債の元金償還	712,468,925円	658,872,205円	644,000,000円
	企業債借入額	水道施設の整備、拡充等のための新規借入	749,200,000円	1,325,100,000円	4,386,700,000円
	未償還残高	企業債の残高	6,688,750,829円	7,354,978,624円	11,097,678,624円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)										
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源											
04決算	712,469	0	712,469	0	0	712,469	0	令和6年度 人員配置(人)	正規	0.00	7/14 1/1	0.00						
05当初予算	659,000	0	659,000	0	0	659,000	0			再任用			0.00	その他	0.00			
05決算	658,872	0	658,872	0	0	658,872	0						任期付			0.00	合計	0.00
06当初予算	644,000	0	644,000	0	0	644,000	0											

令和5年度 決算事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		企業債償還金	企業債の元金償還		658,872		企業債償還金
	合計		658,872		合計		644,000

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-019	事務事業名	企業債償還金
------	-----------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	企業債残高対給水収益比率	給水収益(税抜)に対する企業債残高の割合で、企業債残高の規模を表す指標。(企業債現在高合計÷給水収益)×100			134.6	147.6	226.5
		令和6年度	%	248.9 以下			
	企業債債務償還可能年数	独立採算原則に基づく経営による償還原資の確保の観点から、企業単体での債務償還能力を表す指標。[実質債務残高÷基準外繰入前償還キャッシュ(直近3年平均)]			4	4	8
		令和6年度	年	30 以下			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後多額の経費が見込まれる水道施設の更新時期に際し、その財源として企業債の計画的な借り入れ及び償還を行うことで、経営の健全性と安定性を確保する。						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名		出資金	新規/継続	新規事業	整理番号	企1505 - 020		
			分割/統合					
			事業の分割/統合の内容					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業所管課	水道局企画係				
	款	資本的支出	連絡先	(078)918-5064				
	項	出資金	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 5 年度		
	目	出資金	根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
	事業			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給		委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
個別計画	水道事業経営戦略							

事業の目的・目標	目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)															
	阪神水道企業団からの新規受水に伴い、企業団の水道施設を利用するために企業団に支払う加入負担金(令和6年度、令和7年度)のうち、これまで各構成市からの出資金により整備してきた部分について、本市の受水量按分で加入負担金を負担する。															
事業内容	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値											
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み											
			4年度	5年度	6年度											
	出資金	阪神水道企業団への加入負担金(令和6年度、令和7年度)のうち、出資金相当額	0円	0円	512,000,000円											
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
04決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
05当初予算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00
06当初予算	512,000	0	512,000	0	0	512,000	0				

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
						出資金	阪神水道企業団への加入負担金(出資金相当額)	512,000
		合計			0		合計	

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-020	事務事業名	出資金
------	-----------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
阪神水道企業団への加入負担金については、阪神水道企業団の令和6年度末貸借対照表に基づき算出した加入負担金のうち、出資金相当額を出資金として、令和6年度及び令和7年度に支払う(令和7年度は残額相当分)。						

令和6年度 事務事業点検シート

事務事業名		予備費(資本勘定)	新規/継続	継続事業	整理番号	企1505 - 021		
			分割/統合					
			事業の分割/統合の内容					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業所管課	水道局財務係				
	款	資本的支出	連絡先	(078)918-5084				
	項	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	目	予備費	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行令、明石市水道事業会計規程ほか				
	事業		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給	委託		指定管理			
個別計画								

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか) 予定外の要因により発生又は予算超過する資本的支出に対し、準備しておくためのもの。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			4年度	5年度	6年度
	予備費		0円	0円	5,000,000円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○			○		○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和6年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
04決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	アルバイト	0.00
05当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
05決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00
06当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	0	0				

令和5年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	予備費	資本的収支予算の予備費	0		予備費	資本的収支予算の予備費	5,000
合計			0	合計			5,000

令和6年度 事務事業点検シート

整理番号	企1505-021	事務事業名	予備費(資本勘定)
------	-----------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			4年度	5年度	6年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
引き続き、必要に応じて適正に実施していく。						